

## 地域のつながりを生かしたまちづくり事業 研修会実施要項

1. テーマ ～地域の資金循環を考える～

2. 趣旨（目的）

これまで、まちづくりや地域の助けあい事業に必要な資金は行政が提供することが多かった。しかし、近年では、寄付や休眠預金、投資や融資等様々な民間資金の活用が可能となり、その具体例も増えている。

このことから、日野町でこれから始まる（現に始めている）地域の課題解決やまちづくりに必要な資金調達について考えるきっかけとして、また、その具体的なイメージの共通理解を図ることを目的として開催する。

3. 開催日時 令和6年3月25日（月）18：00～19：30

4. 場所 日野町林業センター ホール  
（住所）〒529-1602 滋賀県蒲生郡日野町河原一丁目一番地

5. 講師 龍谷大学副学長 深尾 昌峰 氏  
※講師経歴は、10. その他に記載

6. 対象者

- ・日野町職員（暮らし、生きがい、地域づくり、環境等に関心のある職員）
- ・関係団体（NPO 法人、一般社団法人、社会福祉法人等の法人及び任意団体）
- ・地域の資金循環に興味のある住民

ほか

7. 開催スケジュール（予定）

- ・18：00－（5分） 町長あいさつ
- ・18：05－（40分） 基調講演「地域の資金循環を考える（仮）」  
龍谷大学副学長 深尾 昌峰 氏
- ・18：45－（10分） 質疑応答
- ・18：55－（30分） 意見交換会～日野町の取組紹介を交えながら～
- ・19：30 終了

8. 参加費 無料 ※申込不要

## 9. 主催 日野町（企画振興課）

### 10. その他

- ・講師経歴：日本の社会起業家、政策学者、社会学者。龍谷大学政策学部教授、龍谷大学副学長、株式会社 PLUS SOCIAL 代表取締役、京都コミュニティ放送理事長、経済財政諮問会議 専門委員・政策コメンテーター。滋賀県東近江市参与もつとめる。専門は公共政策、非営利組織論、ローカルファイナンス。

滋賀大学卒業。卒業後は同大学院修士課程に進学。大学院在学中にきょうと NPO センターの構想づくりに参画し、大学院を修了した 1998 年、特定非営利活動法人きょうと NPO センターを立ち上げると同時に事務局長に就任。2001 年には日本で初めての NPO 法人放送局京都コミュニティ放送を設立。事務局長や理事長などを歴任。2003 年から 2007 年までは京都市市民活動総合センターの初代センター長もつとめていた。2009 年公益財団法人京都地域創造基金理事長に就任。2010 年 4 月 1 日龍谷大学法学部准教授に着任。2011 年 4 月 1 日から同政策学部准教授、2018 年に政策学部教授。2012 年株式会社 PLUS SOCIAL を起業し、代表取締役に就任。非営利型株式会社として注目を集める。2016 年に研究成果をもとにプラスソーシャルインベストメント株式会社を起業し、代表取締役会長に就任（2018 年退任）現在、京都大学公共政策大学院と同志社大学法学部、関西学院大学大学院の講師も務めている。2022 年度からは龍谷大学副学長に就任。

（参考）龍谷大学ホームページ\_\_政策学部 教員・スタッフ紹介

<https://www.policy.ryukoku.ac.jp/teacher/fukao.html>